

# 平成29年度事業計画

## 1. はじめに

自然に恵まれた阿用の里山を守る環境美化活動の展開とともに、地域と小学校が連携し、子どもたちが自然豊かな環境の中、親子で楽しめる子育て支援事業を推進します。

地区住民が安心して暮らせる地域防災の確立のため、自治会内での検討協議を重ね地区民の防災意識高揚をはかります。また、地域の将来を見据えた地区振興計画策定は「いつまでも住み続けられるふるさとづくりをめざし」今年度中の成案に向け検討・協議を行います。

昨年に引き続き都市住民へ「田舎米づくり体験」の場を提供し、都市と農村の交流事業を通し賑わいの創出とともに地区へのU・Iターンにつなげます。

## 2. 活動目標

- (1) 人権意識を高め、明るく笑顔のある地域づくりに努めます。
- (2) 地域ぐるみの生涯学習活動、環境美化活動、ボランティア活動を推進します。
- (3) 子どもから高齢者まで、「安全かつ安心して暮らせる」地域づくりに努めます。
- (4) 関係機関の協力により65歳以上の方を対象に“健康長寿の郷づくり”を地区ぐるみで取り組みます。
- (5) 自治会毎に災害時における「避難行動要支援者の避難支援計画」策定と要援護者名簿のとりまとめを進めます。

## 3. 具体的実施事項

### (1) 事務局

- ① 地域の活動拠点として交流センターの利用促進を図ります。
- ② 振興会だよりの発行、ホームページの更新等情報発信の積極的展開を図ります。
- ③ 地区の将来展望を示す地区振興計画策定を行います。
- ④ 自治会、各団体と連携し、地域農業・商工業の活性化に努めるとともに、関係機関への要請・請願等の活動を行います。
- ⑤ 島根大学の「中山間地域フィールド演習」を受け入れ、若い方との交流を通し今後の事業展開に活かします。また、引き続き大東高校地域課題研究の支援にもとりくみます。
- ⑥ 清久山・鮭神社等の案内看板を設置し、阿用地区の名所旧跡のPRに努めます。

### (2) 生涯学習部

- ① 小学校、阿用寿会と連携し人権・同和教育研修会を開催します。
- ② ふるまい向上をめざし子どもの安心・安全な居場所づくりを図ります。
- ③ 地域と小学校が連携し通学合宿やみーもスクール、子どもイベント等子育て支援の充実を図ります。

- ④ 中高年者の生きがい対策ため料理教室・パソコン教室の開催とともに、新たに書道教室を開設します。

### (3) 福祉部

- ① 「安全かつ安心して暮らせる阿用の里づくり」をめざし、自治会における高齢者の見守り支援の充実をはかります。
- ② 高齢者のひきこもり防止と絆をふかめるため「サロン活動」を推進し健康づくりに努めます。
- ③ 認知症への理解を深め、家族を含めた地域支援を行うため、「おしゃべり喫茶」を開設します。
- ④ 配食ボランティアの皆様の協力を得て、一人暮らし世帯等の方を対象に安否確認を含む配食サービス事業を展開します。

### (4) 文化部

- ① 第25回アヨまつりの充実開催をめざします。
- ② 文化展等先進公民館・交流センターの視察を行い、アヨまつりなど地区の文化部事業の充実を図ります。

### (5) 保健部

- ① 継続してとりくむ「健康長寿の郷づくり」は、従来からのサロン活動やアヨさん体操など健康づくり活動の充実アップとともに、関係機関の協力を得て、健康調査を含む健康づくり事業を行います。
- ② 福祉部と連携し「健康講演会」を開催します。

### (6) 農業振興部

- ① 花づくりを地区ぐるみの取組みで環境美化活動の展開を図ります。
- ② 第25回アヨまつりにおいて農産物品評会を開き、農業の振興をはかります。
- ③ アヨ有機農法塾と連携し、「農薬・化学肥料を少なくした環境保全型の米」を近畿大東会会員、町内保育園等への販売拡大と、エコファーマーの増員（研修会）を行います。
- ④ アヨ有機農法塾と共催で都市在住者へ「田舎米づくり体験」の場を提供し、都市と農村との交流事業を通し賑わいの創出をはかります。

### (7) 生活環境部

- ① 地区内県道沿いや阿用川沿いの環境パトロールを強化し、不法投棄防止の啓発に努めます。
- ② 「みーもの森づくり事業」は5年目を迎え、今年度は清久下自治会内の荒廃した竹林の伐採など計画的に整備をすすめます。また、今までに伐採した個所の管理も併せて行います。

③ 阿用の里山を守る会と連携し阿用川堤防の草刈を行います。

#### (8) 阿用の里山を守る会

① 清久山・磨石山・くのじ山の登山道、山頂整備を行い地区内外からの登山・ハイキング客の誘致を行い、賑わいの創出をはかります。

② 里山の景観を守るため、「みーもの森づくり事業」へ協力します。

#### (9) 交通安全部

① テント村の開設・交通安全パレードの実施等、交通安全の普及・啓発に努めます。

② 高齢者の交通安全教室を開催します。

③ 地区内のカーブミラーの清掃活動を行います。

#### (10) 地域安全推進部

① 地区内の各団体と協力し子どもや高齢者の見守り支援活動を展開します。

② 月1回阿用小学校であいさつ運動を実施します。

③ 除雪機による通学路の安全確保を図ります。

#### (11) 体育部

① 地区民体育大会、各種球技大会の開催を通し体力の増進を図ります。また、体育大会の競技内容、球技大会の種目等を適宜見直し、全員参加をめざします。

② 身体教育医学研究所うんなんの支援のもと、ストレッチ等の普及に努めます。

#### (12) 防災委員会

① 自治会における避難計画や要支援者への対応について引き続き協議を行い、防災体制の確立をはかります。

② 自治会内では防災マップ等を活用し、避難誘導等がスムーズに行えるよう子供、女性、高齢者を含めた話し合いを行います。

③ 要支援者の避難に必要な機材の整備等について市へ要望します。

④ 自治会防災組織は支援者間の情報の共有化に向けた連絡網を整備します

⑤ 適時、避難訓練を行なえるように地区の体制整備を図ります。

#### (13) 女性ボランティア学級

① 簸の上園の納涼夏まつりの介助ボランティアに参加します。

② 第25回アヨまつりに参加します。

③ 古布を回収し施設で使用していただきます。

④ 「まめなかね通信」で高齢者との絆を深めます。